

# 問題



この漫画のタイトルは1〜5のうちのどれだと思えますか？

○ 印を付けて下さい

1. いつまでもあると思うな親と金
2. 孝行のしたい時分に親は無し
3. 立っている者は親でも使え
4. 立てば歩めの親心
5. 親の意見と茄子の花は千に  
一つのむだはない

1. 百害あって一利なし
2. 百戦錬磨
3. 百日の説法屁一つ
4. 百も承知
5. 百年の恋も一時に冷める



# 問題



ひやくにち  
百日の説法  
屁へっつ



緊張感を持続するのはむつかしいだけでなく、健康にもよくない。気をぬく時がなくては人生は長つづきしないようになってきている。

なかでもオナラをガマンするのは甚だよくない。出物腫れ物所嫌わずでいかななくては体内にマグマが溜まってしまふ。いつ破裂する

かわからないマグマ溜まりができてしまうことを学術的に「オナラかかえ」という。  
ご経験のとおり、爆弾をかかえるようにオナラかかえる状態のことである。

ご存知のとおり、この状態は甚だ危険でもある。溜まりに溜まったオナラが満員のエレベーターの中とか、静かなクラシックのコンサート中に音たてて外界にとび出ると、その後の人生に影響する。

絶世の美人だったら、百年の恋も一瞬にしてさめてしまふ。

徳のある高僧が、百日の説法、つまり「親孝行したい時分に親はなし、されど墓に布団は着せられず」などと、人間の生き方について高邁なるご高説を宣(のたま)っている最中に「ぶっ」といくと、せっかくのご高説も爆笑の渦と化し、それまでの高師の威厳は雲散霧消(うんさんむしょう)する羽目になる。

どうすればよいか。答えは簡単。見て見ぬふりをするに倣(なら)って、こいてもこかないふりをする。または、他人のせいにする。

これ以外にない。





